

平成 25 年度の肝炎対策関係の主な事業（案）

(1) 肝炎対策事業 3,684千円(3,610千円)

肝炎治療ネットワークの整備・機能の充実
 肝炎対策協議会の設置(肝炎対策の総合的な推進, 第2次広島県肝炎対策計画の進捗管理)
 肝疾患診療連携拠点病院の整備(肝疾患相談室の設置, 拠点病院連絡会の運営等)
 普及啓発(肝炎に対する正しい知識・検診の受診勧奨等)

(2) 肝炎ウイルス検査・治療費助成事業 649,572千円(801,737千円)

肝炎治療特別促進事業(医療費助成)

- ◆対象者: B型・C型ウイルス性肝炎患者
- ◆対象医療: B型・C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療
 B型肝炎の核酸アナログ製剤治療

肝炎ウイルス検査の促進

- ◆特定感染症検査等事業
 保健所における肝炎ウイルス検査及び相談事業
 医療機関委託など利便性に配慮した検査体制の整備(緊急肝炎ウイルス検査事業)
- 制度の普及啓発

(3) ウイルス性肝炎対策《「がん対策日本一」推進事業》 2,313千円(2,902千円)

肝疾患コーディネーターの養成・活用

- ◆市町の保健師・企業の健康管理担当者等に肝炎に対する知識を習得させ, 肝炎患者等の適切な治療をコーディネートして, 肝がんへの移行を防止

産業医研修【新規】

- ◆産業医を対象に肝炎に関する研修を実施し, 職域における衛生教育を通じた肝炎に関する普及啓発の実施

(4) ヘルспロモーション事業《広島県感染症・疾病管理センター(仮称)事業》 4,987千円(11,781千円)

感染症・疾病管理センター(仮称)事業

ヘルспロモーション事業(肝疾患患者フォローアップシステム)

- ◆肝炎ウイルス検査陽性者の受診動向・長期経過等を把握し適切な医療に繋げるフォローアップシステムの実施